

2011年4月21日

民主党代表 菅直人様
自由民主党総裁 谷垣禎一様
公明党代表 山口那津男様
みんなの党代表 渡辺喜美様
社会民主党党首 福島みずほ様
国民新党代表 亀井静香様
たちあがれ日本 平沼赳夫様
新党日本 田中康夫様

新日本婦人の会会長 高田公子

政党助成金をただちに返金することを求めます

未曾有の大震災・津波被害、原発事故のもとで、政治の役割はいよいよ大きくなっており、ご奮闘に敬意を表します。

昨日4月20日、政党助成金の2011年度第1回分の配分の日にあたり、「復興財源にまわすべき」との国民の声や各界からの指摘の高まりのなか、貴党が受け取りを返上されるか、注目しておりました。

貴党が政党助成金を断られたとの報道がないことはとても残念です。

日本国民だれもが戦後史上最大の災害復興と原発事故収束を心から願い、子どもたちや海外からも募金が寄せられているときです。日本の政治にたずさわる政党のありようも問われています。このままでは、政治への不信をいっそうひろげかねません。震災からの復興も原発収束も、長期の見通しが必要なときだけに、政党助成金を返上し、恒常財源として政党助成金制度自体の廃止の声があがってしかるべきです。そうでなければ、今後の復興財源論議に対し、国民の疑念と警戒をひろげることにもなるでしょう。

いまからでも遅くはありません。貴党の大震災復興への真剣さと誠実さを示す意味でも、受け取った政党助成金をただちに国庫に返金することを求めます。